

事業の総括

近年、全国的・世界的な社会経済情勢の低迷や少子高齢社会の一層の進行に伴う地域コミュニティの変容に加えて、「東日本大震災」をはじめ、台風・豪雨等による自然災害や構造的な社会変動の影響を受け、地域の住民の力の大切さと、その必要性をあらためて再認識されたところです。

このような状況のなか、若松区社会福祉協議会においても、校（地）区社会福祉協議会をはじめ、各種団体の協力・支援を受けながら、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」に向け、さらに力強く確実に地域福祉活動の推進体制の確立に向け、努めてきました。

平成25年度は、現任の福祉協力員等を対象として、「やってよかった！福祉協力員を楽しむコツ」というテーマで、参加型研修により現任福祉協力員等研修を行いました。また、校（地）区社会福祉協議会並びに北九州市社会福祉協議会とともに、校（地）区社会福祉協議会の活動者を対象として、高齢者のサロン事業をテーマとした校（地）区社会福祉協議会個別研修を、また、新たな活動者を発掘するために地域支援ボランティア研修を実施し、地域福祉活動者の育成並びに養成を行いました。

また、地域での単年度では解決できない課題を複数年で解決していくために北九州市社会福祉協議会とともに「ふくしプランニング工房（小地域福祉活動計画策定研修）」を実施し、地域で開催される策定委員会及び推進委員会に出席し、助言するなどの支援を行いました。

ボランティア・市民活動センターにおいては、シルバーひまわりサービスで活動していただいているボランティアを対象として、日本自動車連盟（JAF）の職員の方を招聘し、事故の防止について学んでいただく研修を行いました。

また、以下の重点項目に沿ったそれぞれの取り組みのもと、本会事業の充実を図りました。

- 1 みんなで福祉の風土を広げよう
- 2 みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう

- 3 関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくろう
- 4 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう
- 5 推進基盤の強化

事業実施概要

1 みんなで福祉の風土を広げよう

自分たちの地域の福祉課題を住民一人ひとりが理解し、課題を抱える当事者とともに、同じ地域に暮らす住民として、共感し、一人でも多くの住民がみんなで解決に動き出せるように、福祉の風土を広げ、地域福祉活動者の育成に努めました。

(1) 広報・啓発の強化

- ①「わかまつ社協だより」の発行 (年3回、各28,500部)
- ②ボランティア通信「ぽんぽん船」の発行 (年3回)
- ③「福祉とボランティアの集い」の開催による福祉活動の啓発 (11月27日、220名参加)
- ④新一年生へのランドセルカバーの配付 (4月12日、722名に配付)
- ⑤ホームページによる地域福祉関連情報の収集・発信 (5校(地)区社協)
- ⑥出前講演活動の実施 (7回)

(2) 福祉教育の推進

- ①ウエルクラブ活動の実施 (2校区社協、43名参加)
- ②地域・学校での福祉体験学習の支援 (3小学校、1地区社協、延べ284名参加)
- ③住民啓発福祉講座の実施に対する支援 (3校(地)区社協、180名修了)

(3) 地域福祉人材の育成

- ①若松区ボランティア養成講座の実施 (8月8日、20名参加)
- ②シルバーひまわりサービスボランティア研修会の実施 (12月5日、25名参加)
- ③地域支援ボランティア研修の実施 (1校区社協)
- ④校(地)区社会福祉協議会個別研修の実施 (1校区社協)
- ⑤地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」の実施 (2月20日、21名参加)
- ⑥校(地)区社協新任役員研修の実施 (6月24日、5名参加)
- ⑦地域福祉活動専門研修の実施 (3月11日、3月13日、計12名参加)
- ⑧新任福祉協力員等研修の実施 (6月28日、26名参加)
- ⑨現任福祉協力員等研修の実施 (9月17日、58名参加)
- ⑩校(地)区社協活動者交流会の実施 (11月23日、36名参加)

2 みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう

地域で生活する全ての人々がいきいきと安心して暮らせるまちにするために、地域内での問題は住民自らの問題として、協力して解決に取り組むことができるように住民の自発的参加による福祉活動の支援を行いました。

(1) 小地域福祉活動の活性化

- ①高齢者のサロン事業の実施に対する支援 (9校(地) 区社協)
- ②校(地)区単位の小地域福祉活動計画づくりに対する支援 (1地区社協)
- ③国庫補助事業「安心生活創造事業」の活用による「ふれあいネットワーク活動推進事業」の充実・強化
- ④校(地)区社協会長・ふれあいネットワーク担当者会議の開催 (年3回開催)

(2) ボランティア・市民活動の支援

- ①ボランティアグループ・個人ボランティアの活性化と支援
- ②若松区ボランティア連絡協議会の支援
- ③ボランティア活動保険加入受付 (1,498名加入)
- ④ボランティア行食用保険加入受付 (3,675名加入)
- ⑤ボランティアコーディネーションの充実 (521件、1,058人)
- ⑥車いす、福祉教材の貸与 (108件)
- ⑦ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催 (年2回開催)

(3) 災害時の福祉救援体制づくり

- ①罹災世帯等に対する災害見舞金の給付 (17件、125,000円給付)
- ②災害時の福祉救援体制づくりの実施に対する支援 (3校(地) 区社協)

3 関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくろう

多様化する地域の福祉課題に対応するため、保健、医療、福祉等の関係機関・団体とのネットワークを充実させ、総合的に問題の解決を図りました。

(1) 社会福祉関係機関・団体との連携・調整

- ①市社協との連携強化 (各種会議への参加)
- ②民生委員・児童委員との連携
- ③若松あんしんネットワークとの連携 (あんしん情報セット説明会等のコーディネート等 10件)
- ④いのちをつなぐネットワークとの連携

(2) 共同募金会との連携

- ①街頭募金運動への参加
- ②広報紙等による共同募金運動のPR

③歳末たすけあい見舞金の配付

(136,000円配付)

(3) 小地域福祉活動計画の推進

①校(地)区単位の小地域福祉活動計画づくりに対する支援

(1地区社協)

②小地域福祉活動計画策定研修(ふくしプランニング工房)の実施

(1地区社協が参加)

③小地域福祉活動計画策定委員会への出席

(7回出席)

④小地域福祉活動計画推進委員会への出席

(5回出席)

4 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

誰もが地域の中でいきいきとした生活ができるように民間の立場から住民と関係機関・団体と連携し、安全で安心な暮らしができるように支援を行いました。

(1) 相談体制の充実

①心配ごと相談所の運営

(24日開催、相談延べ67件)

②心配ごと相談員研修会の開催

(年3回開催)

(2) 社会参加・自立の支援

①年長者・障害者作品展の開催

(426点出展、1,566名来場)

②年長者福祉大会の開催

(10月10日開催、650名来場)

③当事者団体の活動に対する助成

④各地区敬老行事に対する助成

(10,026名分を助成)

⑤年長者いこいの家の運営に対する助成

(21ヶ所に助成)

⑥シルバーひまわりサービス事業(送迎サービス)の実施

(利用件数476件、ボランティア延952名が活動)

⑦福祉金庫資金の相談等

(3) 調査・研究、提言

①総合企画委員会への参画

(年2回出席)

②ふれあいネットワーク活動推進事業の中間報告・実績報告による校(地)区社協活動の実態把握

③ボランティア・市民活動実態調査の実施に対する協力

5 推進基盤の強化

校(地)区社協、区社協が一体となって「みんなで安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めていくために、組織づくり、財政基盤の強化、人材の育成をもって、推進基盤の強化を行い、お互いが連携・協働しながら地域福祉活動を計画的に進めます。

(1) 校（地）区社協の推進基盤強化

①校（地）区社協への事業助成

②市社協とともに各種研修会を実施することによる人材の育成

(2) 区社協の推進基盤強化

①理事会・評議員会の開催

②会員制度の普及

③収益事業の実施による自主財源の確保

④「わかまつ社協だより」への有料広告の掲載

事業実施内容

1. 役員会及び委員会

(1) 役員会

①理事会

年月日	人数／定数	場 所	議 題
25. 5. 29	13／15	若松区役所 会議室	定款の一部改正について 評議員の補充選任について 顧問の選任について 平成24年度事業報告・決算について
26. 3. 19	13／15		評議員の補充選任について 経理規程の全部改正について 定款の一部改正について 常務理事以下専決規程の一部改正について 平成26年度事業計画・予算（案）について

②評議員会

年月日	人数／定数	場 所	議 題
25. 5. 29	36／40	若松区役所 会議室	顧問の選任について（報告） 評議員の補充選任について（報告） 定款の一部改正について 理事の補充選任について 平成24年度事業報告・決算について
26. 3. 19	31／40		評議員の補充選任について（報告） 経理規程の全部改正について（報告） 常務理事以下専決規程の一部改正について（報告） 定款の一部改正について 平成26年度事業計画・予算（案）について

③正副会長会議

年月日	人数／定数	場 所	議 題
25. 5. 15	4／5	若松区役所 会議室	定款の一部改正について 理事の補充選任について 評議員の補充選任について（報告） 常務理事の指名について 顧問の選任について 平成24年度事業報告・決算について

年月日	人数／定数	場 所	議 題
26. 3. 10	4／5	若松区役所 会議室	評議員の補充選任について（報告） 経理規程の全部改正について（報告） 定款の一部改正について 常務理事以下専決規程の一部改正について（報告） 平成26年度事業計画・予算（案）について

④監事会

年月日	人数／定数	場 所	議 題
25. 5. 14	2／2	若松区役所 会議室	平成24年度事業報告・決算について

(2) ボランティア・市民活動センター運営委員会

年月日	人 数	場 所	議 題
25. 5. 28	5	若松区役所 会議室	平成24年度事業報告・決算について
26. 3. 24	5		平成26年度事業計画・予算（案）について

2. 主催会議

(1) 校（地）区社協会長・ふれあいネットワーク担当者会議

年月日	人数	場 所	議 題
25. 6. 25	22	若松区役所 会議室	健康マイレージ事業について 認知症について学ぶ講座について 社協啓発グッズの販売について 若松競艇場 夏まつりについて 第41回若松区年長者福祉大会について 年長者・障害者作品展について 第14回福祉とボランティアの集いについて 平成25年度まちづくりセミナーについて 平成25年度まちづくりゼミナールについて 銭湯入浴券の配付について その他

年月日	人数	場 所	議 題
25. 9. 3	23	若松区役所 会議室	<p>交通安全いきいき講習キャンペーン2013について</p> <p>介護支援ボランティア事業の研修について</p> <p>市民ふれあいフェスティバルについて</p> <p>みんな de bousai まちづくり推進事業について</p> <p>平成25年度 若松区戦没者追悼式について</p> <p>平成25年度 あんしん情報セットの配布強化について</p> <p>ふれあいネットワーク活動推進事業の中間報告について</p> <p>健康マイレージ事業について</p> <p>第41回若松区年長者福祉大会について</p> <p>年長者・障害者作品展について</p> <p>平成25年度 校（地）区社協活動者交流会について</p> <p>第14回福祉とボランティアの集いについて</p> <p>北九州市社会福祉協議会表彰の候補者の推薦について</p> <p>北九州市社会福祉協議会表彰式典について</p> <p>災害時要援護者避難支援事業について</p> <p>山口県平成25年7月28日大雨災害義援金及び島根県平成25年7月28日大雨災害義援金について</p> <p>県民介護講座「認知症について考えるつどい」について</p> <p>平成25年福岡県社会福祉大会について</p> <p>その他</p>
26. 2. 21	23	若松区役所 会議室	<p>ふれあいネットワーク活動における健康マイレージ事業の活用について</p> <p>平成26年度ふれあいネットワーク活動推進事業の助成金申請書の提出について</p> <p>平成25年度ふれあいネットワーク活動推進事業の実績報告について</p> <p>ランドセルカバーの贈呈について</p> <p>平成26年度校（地）区社協活動支援のための市・区社協共同事業について</p> <p>校（地）区社協活動者交流会について</p> <p>映像にみる「福祉文化」の世界について</p> <p>その他</p>

(2) 競艇場関係会議

①売店運営代表者会議

年月日	人数	場 所	議 題
25. 6. 6	7	若松区役所 会議室	平成24年度事業報告・決算報告について 監査報告について 平成24年度各売店営業報告について 平成25年度各売店使用料及び負担金について 若松競艇場内売店従業員衛生研修について 東スタンド棟大規模改修耐震工事について 夏まつりについて 新年度各売店の取組について 監事の選任について
25. 10. 15	8		各売店営業報告について（4月～7月） 夏まつりの収支報告について 若松競艇場内売店従業員研修会及び懇親会について 永年勤続表彰について 最低賃金について 東スタンド棟大規模改修について 消費税について
25. 12. 18	8		各売店営業報告について（4月～10月） 場外当番表について（1月～3月） 若松競艇場内売店従業員研修会、表彰式及び懇親会について 来場促進キャンペーンについて
26. 3. 25	8		各売店営業報告について（4月～1月） 表彰規定の改正について 平成26年度売店代表者会の予算(案)について 負担金算定基準について メニューについて 価格及び消費税について 米の単価契約について 平成26年度開催日程及び夏まつりについて 東スタンド棟の大規模改修について

②売店従業員連絡調整会議

年月日	人数	場 所	議 題
25. 4. 24	6	競 艇 場 会 議 室	全国ボートレース場ご招待チケット及びスタンプラリーについて 営業時間について 実技研修について 夏まつりについて 平成25年度各売店の取組について 夏まつりについて

年月日	人数	場 所	議 題
25. 5. 31	6	競 艇 場 会 議 室	平成25年度若松競艇場売店従業員衛生研修について 場外当番表について（7月～9月） 夏まつりについて 新体制になって気付いた点
25. 6. 13	6		夏まつりについて 場外当番表について 若松競艇場売店従業員衛生研修について
25. 7. 5	7		第18回オーシャンカップ競走場内利用券について 衛生研修「北九州 食のよもやま話」について 夏まつりについて
25. 8. 22	6		夏まつりの収支報告について 夏まつり反省点及び改善事項について お米について 健康診断について 実技研修について
25. 9. 27	6		場外当番表について（10月～12月） 実技研修について 従業員研修会及び懇親会について 健康診断について 競艇場停電について
25. 10. 18	6		実技研修について 従業員研修会及び懇親会について 競艇場停電について
25. 11. 21	7		ノロウイルス食中毒の予防と対策について 若松競艇場内食堂売店従業員研修会及び懇親会について SG賞金王決定戦住之江について 防火・防災管理点検について 場外当番表について（1月～3月） ダクト清掃について
25. 12. 26	7		若松競艇場内食堂売店従業員研修会、表彰式及び懇親会について ノロウイルス食中毒の予防と対策について 第19回北九州市長杯争奪戦競走等について 場内食堂・売店スタンプラリーについて
26. 1. 23	6		ノロウイルス感染の予防について 若松競艇場内食堂売店従業員研修会、表彰式及び懇親会について

年月日	人数	場 所	議 題
26. 2. 14	6	競 艇 場 会 議 室	若松競艇場内食堂売店従業員研修会、表彰式及び懇親会について ノロウイルス感染の予防について 接遇について 全国ボートレース場ご招待チケットについて S G総理大臣杯尼崎（場外）について
26. 3. 14	6		平成26年度開催日程について 場外当番表について（4月～6月） 若松競艇場内食堂売店従業員研修会について

3. 各種事業

(1) ふれあいネットワーク活動推進事業

①新任福祉協力員研修（市社協と実施）

年月日	人数	場 所	内 容
25. 6. 28	26	若松区役所 会議室	「社会福祉協議会活動とふれあいネットワーク活動推進事業」 若松区社会福祉協議会 主事 大磯 憲一 「ふれあいネットワーク活動への支援といのちをつなぐネットワーク事業について」 若松区役所 保健福祉課 いのちをつなぐネットワーク担当係長 山田 哲義 地域で活動するボランティアの役割と心構え 元九州共立大学 准教授 永渕 美法

②現任福祉協力員等研修（市社協と実施）

年月日	人数	場 所	内 容
25. 9. 17	58	若松区役所 会議室	「やってよかった！福祉協力員を楽しむコツ」 北九州市立大学 地域共生教育センター・地域創生学群 准教授 坂本 毅啓

③校(地)区社協新任役員研修 (市社協と実施)

年月日	人数	場 所	内 容
25. 6. 24	7	ウェルとばた	<p>「小地域福祉活動の意義と、校(地)区社協運営について」 北九州市社会福祉協議会 福祉部長 下田 俊 「演習で学ぶ、校(地)区社会福祉協議会運営」 北九州市立大学 地域共生教育センター・地域創生学群 准教授 坂本 毅啓 「事例で学ぶ、校(地)区社会福祉協議会運営」 小倉北区泉台区社会福祉協議会 副委員長 前田 純恵 戸畑区天籟寺地区社会福祉協議会 会長 福田 泰治 若松区修多羅校区社会福祉協議会 会長 平野 建</p>

④地域福祉活動専門研修 (市社協と実施)

年月日	人数	場 所	内 容
26. 3. 11	2	ウェルとばた	<p>《Aコース》「校(地)区単位の小地域福祉活動計画づくり」コース 「小地域福祉活動計画策定の意義」これから必要になる5年先の中期計画 福岡県立大学 人間社会学部 准教授 村山 浩一郎 こうして作った、作って良かった小地域福祉活動計画 若松区修多羅校区社会福祉協議会 会長 平野 建 戸畑区一枝地区社会福祉協議会 副会長 堀渕 正 模擬 小地域福祉活動計画づくり 福岡県立大学 人間社会学部 准教授 村山 浩一郎 小地域福祉活動計画策定事業 計画づくりにおける 区・市社協の支援体制 北九州市社会福祉協議会 福祉部 地域福祉課 宇都宮 慎吾</p>

年月日	人数	場 所	内 容
26. 3. 13	10	ウェルとばた	≪Bコース≫「わかりあうことから、まず一歩」コース コーディネーター 北九州市社会福祉ボランティア大学校 校長 山崎 克明 子育てで悩む世帯を見かけませんか 北九州市子ども家庭局子ども総合センター 児童虐待防止担当係長 逆瀬川 由美 障害のある人も、ない人も 北九州市障害福祉団体連絡協議会 事務局長 古賀 由美子 傾斜地での買い物支援 小倉南区守恒校区社会福祉協議会 会 長 笹月 二男 福祉協力員 山根 俊子

⑤地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」(市社協と実施)

年月日	人数	場 所	内 容
26. 2. 20	21	ウェルとばた	介護保険制度の見直しとこれからの社協活動 九州保健福祉大学 社会福祉学部 スポーツ健康福祉学科 准教授 川崎 順子

⑥校(地)区社協活動者交流会(市社協と実施)

年月日	人数	場 所	内 容
25. 11. 23	36	年長者研修大学校 穴生学舎 北九州穴生ドーム	施設紹介 北九州シニアネットワークアカデミー 管理課長 安仲 寿 ふうせんバレーボールで広がったこと ふうせんバレーボール振興委員会 副会長 岩井 奈穂美 実技指導 穴生学舎 やまびこの会 平成25年度「ふうせんバレーボール」校(地)区社協交流戦 ストレッチ・表彰式・講評

⑦ふくしプランニング工房（市社協と実施）

年月日	人数	場 所	内 容
26. 2. 20	11	ウェルとばた	計画書の編集 計画の推進、広報について 計画書の作成に向けて 計画発表 講評 計画の推進にあたっての助言 福岡県立大学 人間社会学部 准教授 村山 浩一郎 次年度取り組み予定校区向け説明

⑧校(地)区社協個別研修（校（地）区社協・市社協と実施）

年月日	校区社協	場 所	内 容
25. 10. 15	修多羅 校区社協	修多羅 市民センター	サロン活動で地域が元気に！若松区内の取り組み 若松区社会福祉協議会 事務局長 升田 治幸 牧山東地区社協の取り組み～ひとをつなぐふれあいサロン～ 牧山東地区社会福祉協議会 会長 松本 剛重 質疑応答

⑨地域支援ボランティア研修（校（地）区社協・市社協と実施）

年月日	校区社協	場 所	内 容
26. 1. 25	藤ノ木 校区社協	藤ノ木 市民センター	道から見える自分と地域 福岡県立大学 教授 松浦 賢長
26. 2. 15			藤ノ木でず～っと暮らしたい おとなりさんネットワーク「えん」 代表 田代 久美枝
26. 3. 1			あなたの校区を応援します！区社協事業紹介 若松区社会福祉協議会 主事 大磯 憲一 若松区社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター コーディネーター 安倍 香織 み～んなであったまる藤ノ木で仲間づくり 元社会教育主事 半田 百合枝

⑩ ウェルクラブ活動（校（地）区社協・市社協と実施）

校区社協		活動時期	参加児童数
鴨生田		7月20日～8月24日	29
小石赤崎	赤崎小	7月23日、8月5日、20日、27日	6
	小石小		8

⑪ 出前講演

年月日	研修名	場 所	内 容
25. 4. 10	青葉台地区社協 福祉協力員研修会	青葉 市民センター	ふれあいネットワーク事業について
25. 10. 25	若松区第八区自治会常会	第八区公民館	自治会における福祉活動の内容について
25. 11. 6	江川校区福祉研修会	有毛公民館	あんしん情報セットの使用法について アニメーションドラマ「探梅」の視聴と講演 市社協・区社協からの情報提供
25. 11. 14	鴨生田校区社会福祉協議会 講演会	二島公民館	アニメーションドラマ「探梅」の視聴と講演 区社協からの情報提供
25. 11. 19	若松区介護サービス事業者連絡会 ケアマネジャー分科会	若松区医師会館	若松区社会福祉協議会の事業について
25. 12. 9	深町校区社会福祉協議会 福祉協力員研修会	深町 市民センター	あんしん情報セットについて いのちをつなぐネットワークについて みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりについて 市社協からの情報提供
25. 12. 17	若松区民生委員・児童委員 新任研修会	若松区役所	社会福祉協議会の活動、民生委員との関係について

⑬連絡調整会議への出席

年月日	校（地）区社協	場 所
25. 5. 8	修多羅校区社協	修多羅市民センター
25. 5. 9	古前校区社協	古前市民センター
25. 5. 16	青葉台地区社協	青葉市民センター
25. 5. 17	若松地区社協	9区公民館
25. 6. 12	二島校区社協	二島市民センター
25. 6. 14	小石赤崎校区社協（東中14区）	小石公民館
25. 6. 26	小石赤崎校区社協（西14区）	西14区公民館
25. 6. 27	浜町地区社協	若松中央市民センター
25. 7. 11	古前校区社協	古前市民センター
25. 7. 17	修多羅校区社協	修多羅市民センター
25. 8. 1	青葉台地区社協	青葉市民センター
25. 8. 24	鴨生田校区社協	二島公民館
25. 8. 26	若松地区社協	9区公民館
25. 8. 29	高須地区社協	高須市民センター
25. 9. 3	浜町地区社協	若松中央市民センター
25. 9. 11	修多羅校区社協	修多羅市民センター
25. 9. 12	古前校区社協	古前市民センター
25. 10. 9	二島校区社協	二島市民センター
25. 10. 29	藤ノ木校区社協	藤ノ木市民センター
25. 11. 8	若松地区社協	9区公民館
25. 11. 13	修多羅校区社協	修多羅市民センター
25. 11. 14	古前校区社協	古前市民センター
25. 11. 14	青葉台地区社協	青葉市民センター
25. 11. 26	小石赤崎校区社協（西14区）	西14区公民館
25. 11. 28	高須地区社協	高須市民センター
25. 12. 11	二島校区社協	二島市民センター
25. 12. 12	小石赤崎校区社協（東中14区）	小石公民館

年月日	校（地）区社協	場 所
26. 1. 8	修多羅校区社協	修多羅市民センター
26. 1. 9	古前校区社協	古前市民センター
26. 2. 12	二島校区社協	二島市民センター
26. 2. 13	青葉台地区社協	青葉市民センター
26. 2. 27	高須地区社協	高須市民センター
26. 3. 4	浜町地区社協	若松中央市民センター
26. 3. 12	修多羅校区社協	修多羅市民センター
26. 3. 13	古前校区社協	古前市民センター
26. 3. 24	藤ノ木校区社協	藤ノ木市民センター
26. 3. 26	小石赤崎校区社協（西14区）	西14区公民館

⑭小地域福祉活動計画策定委員会への出席

年月日	地 区	場 所
25. 8. 20	高須地区	高須市民センター
25. 9. 24		
25. 10. 29		
25. 11. 26		
25. 12. 19		
26. 1. 21		
26. 3. 25		

⑮小地域福祉活動計画推進委員会への出席

年月日	地 区	場 所
25. 4. 24	修多羅地区	修多羅市民センター
25. 6. 19		
25. 9. 18		
25. 10. 23		
26. 2. 13		

⑩その他の地域での会議への出席

年月日	会議名	場 所
25. 4. 15	若松地区社協総会	9区公民館
25. 5. 28	藤ノ木校区青少協・藤ノ木校区社協総会	第24区公民館
25. 5. 29	浜町地区社協総会	若松中央市民センター

(2) 啓発事業

①認知症サポーター養成講座

年月日	団体名	場 所	対 象	修了者数
25. 8. 1	青葉台地区社協	青葉市民センター	福祉協力員等	96

②認知症サポーターステップアップ研修

年月日	団体名	場 所	対 象	修了者数
25. 6. 10	高須地区社協	高須市民センター	福祉協力員等	42
25. 6. 12	二島校区社協	二島市民センター	福祉協力員等	42

③新一年生へのランドセルカバーの配付

年月日	内 容
25. 4. 12	区内 722 名の新一年生に配付

(3) ボランティア・市民活動センター事業

①市制50周年記念事業第14回福祉とボランティアの集い（若松区ボランティア連絡協議会と共催）

年月日	人数	場 所	内 容
25. 11. 27	220	若松市民会館	<p>知っていますか？お口の健康が認知症予防につながる！</p> <p>公立大学法人九州歯科大学附属病院 病院講師 遠藤 眞美</p> <p>ボランティアグループの活動紹介パネル展示 ボランティアグループによる催し フラ・ハーラウ・プアナニによるフラダンス</p>

②地域・学校での福祉体験学習の支援

年月日	実施校等	人数	内 容
25. 9. 17	若松中央小学校	36	講話 高齢者疑似体験
25. 9. 28	修多羅小学校	80	障害者疑似体験 車いす体験
25. 10. 6	青葉台地区社協	100	あずきつまみ 手話体験
25. 11. 12	鴨生田小学校	68	点字体験 感想・まとめ

③ボランティア養成講座

年月日	人数	場 所	内 容
25. 8. 8	20	若松区役所 会議室	本当はすごい！ラジオ体操 九州共立大学 スポーツ学部 准教授 木寺 英史

④シルバーひまわりサービスボランティア研修会

年月日	人数	場 所	内 容
25. 12. 5	25	若松区役所 会議室	安全運転について&視覚機能診断体験について J A F福岡支部 宮本 隆行 久寿米木 正一 交流会

⑤シルバーひまわりサービス事業新規利用申請者訪問調査

申請者訪問調査件数	新規利用登録者数	内 容
28	27	世帯状況 身体状況 利用状況 かかりつけ病院情報 福祉サービス利用状況 介護認定 交通アクセス 等

⑥ボランティアコーディネーション実施状況

内 容	件 数	人 数
送迎サービス	476	952
その他	45	106
計	521	1,058

⑦ボランティア登録状況

	グループ	個人	合計
団体数	53		53
人数	1,393	28	1,421

⑧ボランティア関係保険加入取扱状況

保険種別	加入取扱件数	加入延べ人数
ボランティア活動保険	127	1,498
ボランティア行事用保険	68	3,675

⑨車いす貸出状況

件数	台数
104	106

(4) 年長者・障害者福祉事業

①年長者・障害者作品展

年月日	来場人数	場所	内容
25. 11. 11～13	1,566	若松区役所 1階市民ロビー 3階特別会議室	出展作品数 426点

②市制50周年記念事業 第41回年長者福祉大会（若松区老人クラブ連合会と共催）

年月日	来場人数	場所	内容
25. 10. 10	650	若松市民会館 大ホール	第1部 記念式典 第2部 アトラクション 若松区老人クラブアトラクション

(5) 福祉大会等への参加、協力

①市民ふれあいフェスティバル

年月日	場所	内容
25. 10. 13	ウェルとばた	式典・基調講演 福祉車両展示会 活動紹介 パネル展示 活動支援バザー ミニステージ 等

(6) 共同募金運動

①募金活動

募金名	年月日	内 容
赤い羽根募金街頭募金	25. 10. 1	商店街並びにサンリブ若松入口にて募金活動
歳末たすけあい募金街頭募金	25. 12. 3	商店街並びにサンリブ若松入口にて募金活動

②配分事業

事業名	年月日	内 容
歳末見舞金配分事業	25. 12. 6～28	区内 3 1 世帯に配付 総額 136, 000 円

(7) 心配ごと相談所の運営

①心配ごと相談員研修会（若松区民生委員児童委員協議会と実施）

年月日	人数	場 所	内 容
25. 10. 21	17	若松区役所 会議室	「毎日がアルツハイマー」視聴 認知症患者の家族から 若松区社会福祉協議会 事務局長 升田 治幸
26. 2. 24	34	若松区役所 会議室	公証役場について・公正証書について 小倉公証人合同役場 公証人 野島 香苗

②心配ごと相談員研修会（市社協と実施）

年月日	人数	場 所	内 容
26. 3. 17	19	ウェルとばた 多目的ホール	障害のある人もない人も 北九州市障害福祉ボランティア協会 常務理事 古賀 由美子

③心配ごと相談所相談件数

	相談内容	相談 件数	解決	継続	民生 委員	他 機関	そ の 他
1	生 計	8	3	0	0	4	1
2	年 金	2	0	0	0	2	0
3	職業・生業	4	0	0	1	3	0
4	住 宅	14	3	3	1	4	3
5	家 族	3	1	0	0	2	0

	相談内容	相談 件数	解 決	継 続	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他
6	結 婚	0	0	0	0	0	0
7	離 婚	2	1	0	0	0	1
8	健康・保健・衛生	0	0	0	0	0	0
9	医 療	2	1	0	0	1	0
10	人権・法律	4	1	0	0	3	0
11	財 産	8	1	0	1	6	0
12	事 故	0	0	0	0	0	0
13	児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0
14	教育・青少年	0	0	0	0	0	0
15	障 害 福 祉	0	0	0	0	0	0
16	母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0	0
17	老 人 福 祉	0	1	0	0	0	0
18	苦 情	10	2	2	2	1	3
19	そ の 他	9	2	0	1	2	4
	合 計	67	16	5	6	28	12

(8) 貸付事業の実施

①福祉金庫資金貸付・償還状況

貸付状況	件 数	貸付金額	償還状況	件 数	償還金額
	0 件	0 円		5 件	25,000 円

(9) 競艇場関係研修

①競艇場内食堂売店従業員衛生研修

年月日	人数	場 所	内 容
25. 6. 12	11	若松競艇場	食中毒予防について 北九州市保健所西部生活衛生課 食品衛生第一係 主任 後川 賀津子

②競艇場内食堂売店従業員研修会及び懇親会

年月日	人数	場 所	内 容
26. 2. 6	25	若松競艇場	あなたの笑顔をもっと元気に NPO法人 メディケアリンパ協会 理事長 丸尾 聖美
		ふじむら	懇親会

③競艇場食堂・売店従業員永年勤続表彰

年月日	人数	場 所	内 容
26. 2. 6	25	ふじむら	若松競艇場売店従業員永年勤続表彰 勤続30年受賞者 若松区自治総連合会（かつば） 従業員 畑村 洋子

④その他の研修

年月日	人数	場 所	内 容
25. 11. 13	16	若松中央 市民センター	調理実習 料理研究家・食育指導士 益元 泰江
25. 12. 9	伝達研修 12	若松区役所 会議室	ノロウイルス食中毒の予防と対策について 北九州市保健所 西部生活衛生課長 田中 香

(10) 広報活動

情報紙名	発行部数	発行回数	配布先
若松区社協広報紙「しあわせ」	28,500部	3回	区内全戸配布
ボランティア通信「ぽんぽん船」	28,500部	3回	区内全戸配布

(11) 災害見舞金並びに弔慰金の支給

種 別	件 数	金 額
災害見舞金	11件	55,000円
災害弔慰金	6件	70,000円
計	17件	125,000円

(12) 市社協との連絡調整

年月日	会議内容
25. 4. 2	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 5. 8	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 5. 17	市社協正副会長・区社協会長会議
25. 5. 27	市社協理事会
25. 6. 5	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 7. 3	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 7. 25	市社協総合企画委員会
25. 8. 2	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 9. 6	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 10. 4	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 11. 1	区社協事務局長・市社協課長合同会議
25. 12. 6	区社協事務局長・市社協課長合同会議
26. 1. 6	区社協事務局長・市社協課長合同会議
26. 2. 4	市社協総合企画委員会
26. 2. 7	区社協事務局長・市社協課長合同会議
26. 3. 7	区社協事務局長・市社協課長合同会議
26. 3. 17	市社協正副会長・区社協会長会議
26. 3. 25	市社協理事会

(13) 関係団体との連絡調整等

年月日	会議等の内容
25. 4. 11	健康づくり推進員の会若松総会
25. 5. 11	若松区ボランティア連絡協議会総会
25. 5. 17	若松区交通安全推進協議会総会
25. 5. 23	若松区民生委員児童委員協議会定例総会
25. 5. 24	若松区老人クラブ連合会総会
25. 6. 13	社会を明るくする運動若松区推進委員会

年月日	会議等の内容
25. 6. 19	福岡県共同募金会若松区支会評議員会
25. 7. 2	社会を明るくする運動区民集会
25. 7. 18	若松あんしんネットワーク総会
25. 7. 24	若松区包括ケア会議
25. 9. 3	年長者の祭典
25. 9. 25	若松区包括ケア会議
25. 10. 1	福岡県共同募金会若松区支会評議員会
25. 10. 23	若松区包括ケア会議
25. 10. 24	若松区戦没者追悼式
25. 10. 27	第67回全国レクリエーション大会・福岡大会 祝 北九州市制50周年 3B体操全国交流大会
25. 12. 2	民生委員・児童委員一斉改選 辞令伝達式
25. 12. 3	福岡県共同募金会若松区支会評議員会
25. 12. 10	退任民生委員・児童委員 感謝状贈呈式
25. 12. 11	若松犯罪被害者支援連絡協議会（担当者会議）
25. 12. 18	若松区包括ケア会議
26. 2. 15	古前校区まちづくり協議会・古前ふれあいセンター創立十周年記念式典
26. 2. 26	若松区包括ケア会議
26. 3. 12	若松あんしんネットワーク総会
26. 3. 19	佐藤慶太郎基金運営委員会